自然・活力・安らぎにあふれるまち ―住みたくなるまち 北区―

北区役所だより

令和元年（2019年）10月6日号

毎月第1・3日曜日 発行 Vol.300

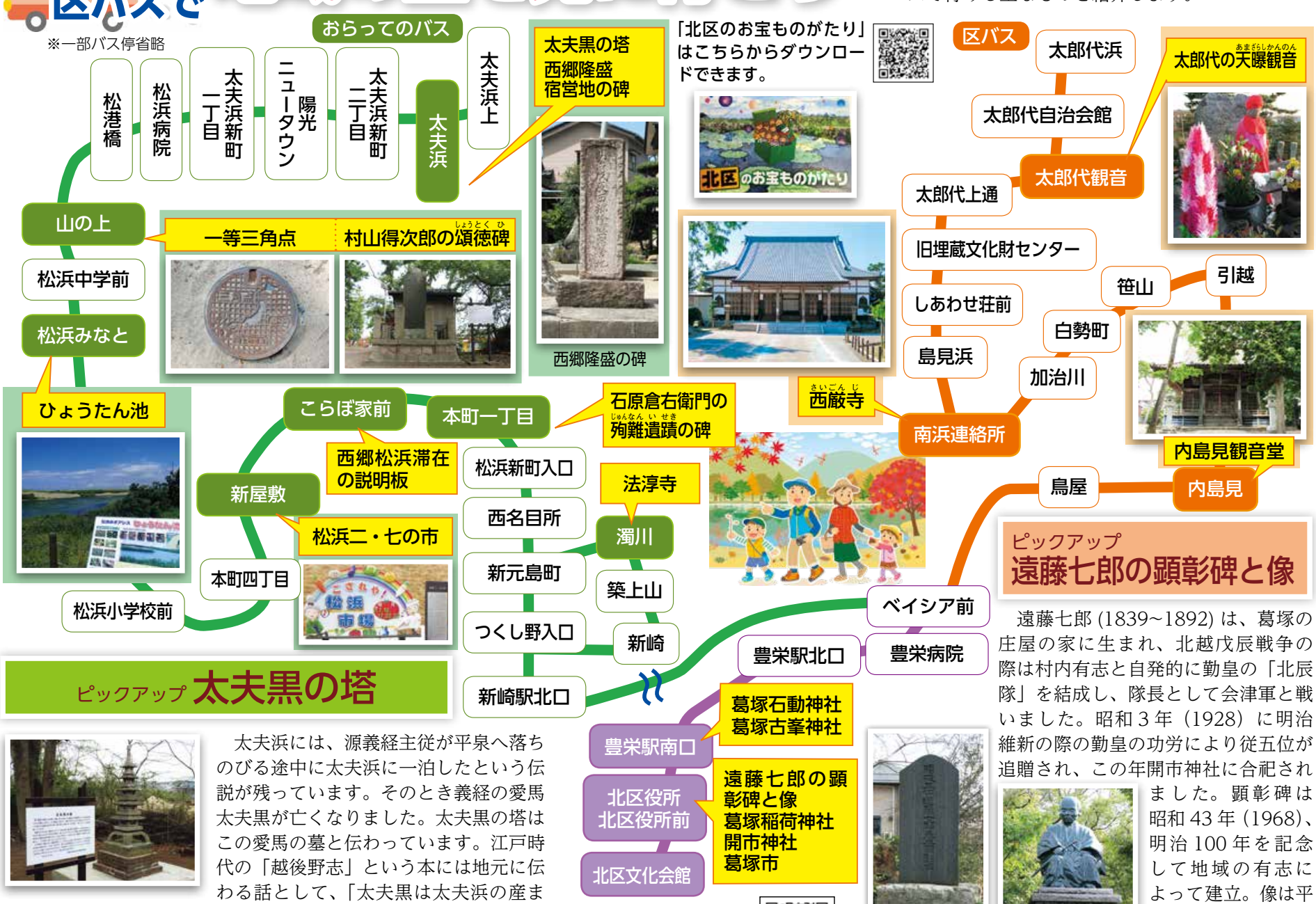
■編集・発行 新潟市北区役所地域総務課
〒950－3393 新潟市北区葛塚3197番地 ☎025－387－1000（代表）FAX 025－387－1020
ホームページ http://www.city.niigata.lg.jp/kita/ 電子メール chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

北区 人口 74,006人（－102） 男 36,168人（－43） 女 37,838人（－59） 世帯数 29,274世帯（－2） ※令和元年８月末現在 カッコ内は前月比 住民基本台帳から

住民バス 区バスで 地域の宝を見に行こう

私たちのまちにはたくさんの「宝」があります。
マップ「北区のお宝ものがたり」などの中から、バスで行ける主なものを紹介します。

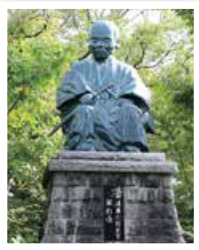
※一部バス停省略



ピックアップ 遠藤七郎の顕彰碑と像

遠藤七郎（1839～1892）は、葛塚の庄屋の家に生まれ、北越戊辰戦争の際は村内有志と自発的に勤皇の「北辰隊」を結成し、隊長として会津軍と戦いました。昭和３年（1928）に明治維新の際の勤皇の功労により従五位が追贈され、この年開市神社に合祀されました。顕彰碑は昭和43年（1968）、明治100年を記念して地域の有志によって建立。像は平成２年（1990）に建てられました。

遠藤七郎顕彰碑



ピックアップ 太夫黒の塔

太夫浜には、源義経主従が平泉へ落ちのびる途中に太夫浜に一泊したという伝説が残っています。そのとき義経の愛馬太夫黒が亡くなりました。太夫黒の塔はこの愛馬の墓と伝わっています。江戸時代の「越後野志」という本には地元に伝わる話として、「太夫黒は太夫浜の産まれで“太夫”は村名、“黒”は毛が黒色だったことから、この名が付けられた」と書かれています。ほかに、太夫黒が亡くなった浜なので「太夫浜」と呼ぶようになったという言い伝えもあります。

バス時刻表はこちら

おらってのバス 問い合わせ ☎090-8173-9222	運賃 乗車時前払い	区バス 問い合わせ ☎025-387-1155
おとな（高校生以上） 200円 中学生以下 100円 小学生未満（保護者同伴のこと） 無料	現 金	おとな（中学生以上） 210円 小学生以下 110円 乳幼児（１歳未満） 無料
高校生以上 2,000円 中学生以下 1,000円 ※１か月定期券もあります 一般 6,000円 高校生以下 5,000円	回数券（11回券）	おとな 2,100円 中学生・高校生 1,600円 小学生以下 1,100円

※下記をお持ちの方は運賃が半額になります。
①身体障害者手帳 ②療育手帳 ③精神障害者保健福祉手帳
④「シニア半わりりゅーと」カード（現金運賃のみ）
⑤運転経歴証明書（市内在住65歳以上、区バスのみ）

秋の松浜・南浜

～松浜二・七の市と老舗割烹と史跡を満喫～

まち歩きのガイドがご案内します。
マイクロバスで移動しますが、市場や狭い路地は徒歩となります。

日 時 11月12日（火）午前９時～午後３時
定 員 先着20人
参加費 2,500円（昼食代）
申し込み 10月７日（月）午前９時から北地区公民館（☎025-387-1761）

ござはなレポート

100歳おめでとうございます

９月16日（敬老の日）に、若杉北区長らが今年度末までに100歳を迎える皆さんを訪ね、祝い状と記念品を贈りました。

柄澤春子さん（太田）は、お花の先生をされていたそうで、当日も自ら生けた花を部屋に飾っていました。

2019年度に北区で100歳を迎えるのは26人です。